



ハーブ通信

2008年

5月号

(第24号)

<http://www.hurp.info>

全国憲法研究会記念講演会

2008年5月3日

憲法記念日の5月3日、緑も鮮やかな国立で、憲法記念講演会が開かれました。会場となった一橋大学の兼松講堂には、講演を聴きにたくさんの方が訪れていました。



会場となった一橋大学兼松講堂

姜 尚中教授 (東京大学)

『東北アジア・コモンハウスについて』

まず、『東北アジア・コモンハウスについて』と題して、北朝鮮と日本、アジア全体をめぐる問題について、姜 尚中教授が講演されました。

はじめに、「第二次大戦後勃発した朝鮮戦争は、準国際戦争であり、日本はそれに関与しながら頭の中では「非戦」だと考えていた。日本は一発も撃ってはいないが、経済は立ち直った(朝鮮特需)。こうして第二次大戦後すぐ「ねじれ現象」が生じた。そして大戦後60年、北朝鮮がある理由を知らない人がたいへん多い」と、日本を北朝鮮の関係を述べました。

「現在、平和に関するネットワークが存在しな

い。多国間で調整するフォーラム、アメリカを含めたフォーラムが必要である。6カ国協議は、南北朝鮮だけではなくアジア全体に影響をもたらすものである」と、6カ国協議の重要性を訴えました。

「南北朝鮮の統一には時間がかかる。多国間での安全保障を6カ国協議で実現させることを皮切りに、休戦協定から平和協定へ、そして国境は維持して国家連合をつくり、10～20年かけてステップを踏むことだ」と、ビジョンを述べました。

タイトルの「コモンハウス」は、北欧で生まれた共同生活施設のことで、ミーティングや共同で食事ができる大きな部屋があるのが特徴です。今回の講演では、この大部屋を6カ国協議にたとえ、アジア全体がひとつになって暮らしていくというコモンハウス=安全保障を築く、そのためには9条の出番が必ずあるという壮大なお話でした。



姜 尚中教授 (東京大学)

辻村みよ子教授（東北大学）

『ふたつの憲法観』

——21世紀の人権・家族・ジェンダー——

次に、『ふたつの憲法観——21世紀の人権・家族・ジェンダー』と題して、辻村みよ子教授が講演されました。



辻村みよ子教授（東北大学）

「ふたつの憲法観」と題したメインテーマでは、それまでの対比とされていた立憲主義的憲法観（個人が中心・国家が国民を守る）と国家主義的憲法観（国家が中心・国民が憲法を守る）の二つから、第三の憲法観が出現したことを述べました。「協働型憲法観」と呼ばれたこの憲法観は、国民

国家を対立するものとしてではなく、共に働く、協働するものとしようというものですが、聞こえはよいが、ライオン（国家）とヒト（国民）が同じオリに入れられて協働とはいかがなものかと、憲法改正への流れについて述べました。

また、「ふたつの家族観」では、同姓婚などに象徴されるように、婚姻が性の象徴から幸福の追求の場へと変化していることが話されました。

「ジェンダー平等（男女共同参画）のゆくえ」では、男女共同参画が法整備などで進むなかで、日本の伝統、文化を壊すといったバックラッシュ（揺り戻し）が起きている現状や、衆議院の女性議員立9.4%（世界138位）、対男性賃金格差67%など、なかなか進まない日本の状況について述べました。

姜教授は平和構築と憲法、辻村教授は新しい憲法観のゆくえと、それぞれの視点からの発言は、新聞やテレビで報じられているニュースを、あらためて憲法とからめて考えるきっかけになりました。

（T本）

9条世界会議 世界は9条をえらび始めた

2008年5月4～6日

「想像してごらん、戦争のない世界を」（絵本『イマジン9』より）

幕張メッセで『9条世界会議』が憲法記念日の翌日、5月4～6日に開催され、5日の全体会に参加してきました。会場前は長蛇の列で、この問題への関心の高さを感じました。

戦後60年にあたる2005年、東アジアのNGOが東京に集まって、これからのアジアの平和を考える会議を開きました。そこで、「日本の憲法9条は、これからのアジアの平和の土台になる」ことが提唱されました。

これをきっかけに、「グローバル9条キャンペーン」という世界的な運動が始まりました。『9条世界会議』は、それから2年一つの答えともいえるイベントです。

はじめに、このイベントの日本実行委員会共同代表の吉岡達世さんが「このイベントが行われている今も、

戦争や飢餓で苦しんでいる人がたくさんいます。このイベントが戦争のない世界をつくる一歩にしたい」と挨拶しました。

基調講演

マイレッド・コリガン・マクガイアさん（北アイルランド紛争で平和運動を展開しノーベル平和賞を受賞、各地で紛争の非暴力による解決を訴え続けている）が基調講演をしました。「日本の平和憲法の核心は9条にあります。日本は資源を戦争に浪費することなく、平和を願うすべての人々、9条をまもろうとする人々がともに手を取り合っていて、とてもうれしいです」と述べました。

また、「先制攻撃が予防攻撃だとするアメリカの体制は不道徳であり、終わらせるべきです。対テロ戦争は安全保障の名の下の人権侵害であり、テロは増えるば

かりです」と現在のアメリカによる正義の押しつけを難じました。

さいごに、「あらゆる形態の暴力を排除しましょう。まずは、私たちの心を武装解除しましょう。そして心を愛情と思いやりでつつみましましょう」としめくくりました。

つづいて、コーラ・ワイスさん（ベトナム戦争反対運動にはじまり、1960年代から活躍している平和運動家）が「戦争や核の暴力のない世界へはたらく人に感謝します。インターネットのWWW（World Wide Web ワールド ワイド ウェブ）は World without war（戦争のない世界）に読み替えましょう！」「世界各地で9条と同様の憲法が制定されています。コスタリカにすてきなTシャツがあります。『空軍は鳥で十分、陸軍はアリで十分、海軍は魚で十分』」と述べ、会場をわかれました。

そして、名古屋高裁のいわゆる自衛隊イラク派遣差止訴訟判決において、武装した多国籍軍の兵員輸送を行っていることは憲法9条1項に違反するとの判断を示したことについて、「素晴らしい判決です」と述べました。

また、「戦争は命の問題、環境の問題、法律の問題、ジェンダーの問題、若者の問題、経済の問題と、あらゆる問題を抱えています」と述べました。

さいごに、「平和は遺伝するものではありません。自分なりのはたらきかけで9条の大使になりましょう」としめくくりました。

日本からは、『世界がもし100人の村だったら』の作者の池田香代子さんが「人類の希望の一里塚を築くためによくお集まりくださいました。今、戦争をしている場合ではありません。世界中の市民のはたらきによってこそできることがあります」と述べました。



満員のイベントホールアリーナ

また、元日本弁護士連合会会長の土屋公献さんは「21世紀になり、世界が前向きに進むと思った矢先、9・11でまた戻ってしまった感がある。立派な軍隊を持ちつつ9条を世界に広めようとはおこがましいが、矛盾を打破して堂々と呼び掛けるべきだ」と述べました。

そのあと、平和を願う「ねがい」や「交響曲第9番」の合唱やパフォーマンス、トークセッション、さいごはライブなど、たいへん盛り上がりました。

また、別会場では、100以上のさまざまな団体による展示や販売のブースが開かれ、こちらもたいへんな賑わいでした。

イベントは、登壇者の皆さんの熱意やスタッフの方々のはたらきが十分に伝わり、参加した方は充実した表情にあふれていました。わたしたちができる平和への第一歩は、なんでしょうか。わたしは実家に帰って「面白かったよ～」と報告しました。

（S田）



連続講座II「憲法の考え方」(全5回)

オンライン配信のご案内

ハーブの理事長で、法学館憲法研究所首席客員研究員の浦部法穂教授が開催している連続講座II「憲法の考え方」(全5回)がインターネットでオンライン配信されます。

今回の連続講座は、憲法が今日どのような理論として確立しているのか、その内容を解明するものです。

「憲法って、何だろう」みなさんもいっしょに考えてみませんか。

第4回「権力分立ということの考え方」

2008年6月21日(土) 15時～17時

第5回「平和主義ということの考え方」

2008年7月19日(土) 15時～17時

料金：各回 500円

各回の講座開講日の翌々週の月曜日(第1回の場合は3月24日)から配信を開始します。

●お申し込み：法学館憲法研究所HP●

<http://www.jicl.jp/>

HuRP 3周年イベント開催！

はやいもので、HuRPも今年で3周年を迎えることができました！

イベントの内容が決定しました！

日時：7月27日（日）13時～

場所：ラパスホール（大塚）

内容：第1部「白鳥事件、白鳥決定」

第2部「もっと知りたい！軍隊のない国！」

現在、企画のためいろいろな方、団体と交渉中です！また、このイベントのお手伝いがしたいという方がいらっしゃいましたら、ぜひHuRPまでご一報ください！



カラダに平和を 自炊のススメ

24 春タマネギとたまご炒め

すこし遅くなりましたが、春タマネギを買ってきました。

半分を生でおいしく食べて、半分をピザトーストにしようと思いましたが（次号で登場予定です）、今回は実験的にこちらをつくってみました。

材料：春タマネギ、たまご

手順：

- 1 春タマネギを一口大に切り、たまごをといておく。
- 2 フライパンを熱し、油をひいて春タマネギ投入。
- 3 火が通ったところで（さっと炒めるくらいで）たまごを投入。
- 4 たまごに火が通ったらできあがり。

春タマネギは足がつきやすいといいますが、サラダやこうやって炒めたりして一気に使ってしまう。ところで、春タマネギはカレーに合うのでしょうか？今回やらなかったのですが、またいつか挑戦したいと思います。



連休は憲法について連日イベントがあり、平和や人権が憲法と深い関わりにあることをあらためて実感することとなりました。

夏のイベントに向けていろいろ準備を進めております。おたのしみには！（写真は一橋大学通りの新緑です）

（T本）

